

### 最近のSSH企画

みなさん、こんにちは。探究部です。みなさん、探究活動していますか？探究部では様々な教科と連携して、実際に学校の外へ出てフィールドワークをしたり、博物館や研究所を訪れて実際自分の目で見る活動、いわゆるSSH「本物体験」企画を行っています。

- ・6月17日(金) 国立科学博物館見学 (61名)
- ・7月9日(土) 国立科学博物館見学 (103名)
- ・8月14日(日) 夏のブックトーク (医療系)
- ・8月16～19日 三宅島フィールドワーク (16名)
- ・9月6日(火) つくばサイエンスツアー (予定)
- ・9月9～11日 SSH クラス沖縄 OIST 研修旅行



今後、他にも、富士山フィールドワーク(仮)や城ヶ島フィールドワーク等が計画されています。後日募集のお知らせが出ますので、興味があることには、自分の足で行き、自分の目で見て、深めていきましょう。

### SDGs講演会とワークショップ

7月5日(火)に1年生対象にJUNEC - こども国連環境会議推進協会の井澤友郭氏をお招きして、『SDGs×レゴ®ワークショップ』を行いました。これまで様々な形で学んできたSDGsについて、カードゲームを通して楽しく体感し、グループでシェアしました。さらにレゴを活用した振り返りを行うことで、SDGsを自分の身近なこととして捉えていきました。右頁の探究委員レポートに生徒からの感想をまとめています。

### 研究発表会への参加

夏休みは全国大会レベルの研究発表会があり、SSHクラス3年生が中心となって発表します

#### ◆8月2日(火)～4日(木) 第46回全国高等学校総合文化祭 自然科学部門 (東京都代表 富士大学)

ポスター発表：天文気象部3年・安原拓未・井上晴貴 戸田晃太 ※感染防止で発表者を2名に限定し・の生徒が発表  
口頭発表：天文気象部3年・平岡七海・吉原達紀 千葉愛璃咲 2年門馬暖大

文科系部活のインターハイと呼ばれる全国高校生「総文祭」、プラスや演劇、合唱、新聞、将棋など22分野について、各都道府県の子選で上位入賞した部活が、代表として出場します。本校からは美術部3年の永長奈津美さんも美術部門の都代表として出場します。今年の会場は東京！(裏に「とうきょう総文」のポスターあり)ということで、例年なら2万人近い高校生が集まり、一般生徒も見学参加もできるのですが、感染防止のため制限して開催されます。

#### ◆8月3日(水)～4日(木) 全国SSH指定校研究発表会 (本校代表 神戸国際展示場)

ポスター発表 3年・石川楓・小林侑加・嶋田佐津

全国218のSSH指定校から学校代表となった研究が集まって発表します。本来なら5000名近い発表者や見学者が神戸に集まり、3日間をかけて、ポスター発表や表彰式を行うのですが、感染防止のため参加を各校3名に絞り、ホテルも1名1室に泊まるなど厳重な体制で実施されます。

#### ◆8月22日～23日「第9回 国際地球科学教育会議 (GeoSciEd IX 2022Shimane, Japan)」 島根県コンベンションセンター

英文ポスター発表 3年・安原拓未・井上晴貴・戸田晃太 見学参加 1年島貫いく

この会議は、国際地学教育機構 (IGEO) が主催する4年に1度の国際会議で、世界中の地学教育関係者、研究者、学生が集まって研究発表をする会です。1990年のイギリスに始まり、今回は東アジアで初の開催となります。昨年の「わかやま全国高校生総文祭」と「地学教育学会ジュニアセッション」で1位を取ったことがきっかけで発表に至りました。研究を新たに発展させた内容で、英文発表を行います。オンラインでの質疑応答もあるハイブリッド形式の発表会です。

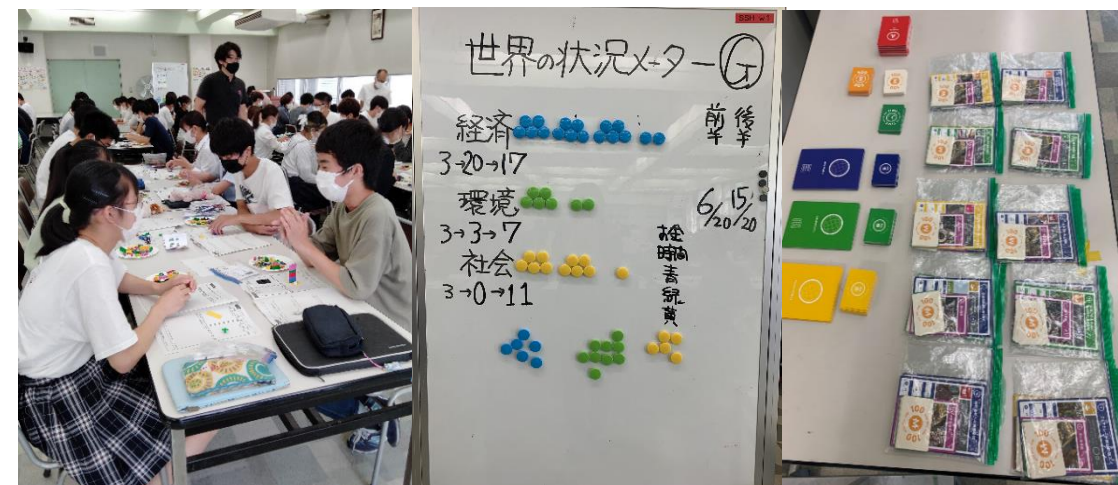
### 探究委員レポート

皆さん、こんにちは。先週の「Tachikawa SSH News」の探究委員レポートは読んでくれたでしょうか。毎週、各学級の探究委員がローテーションで回しながら書いています。ぜひ毎週、目を通してくださいね！

#### 【SDGs講演会】7月5日(火) 実施

ゲーム形式の授業で楽しみながら学び合うことができました。SDGsの問題を解決するためには、それぞれの目標単体で考えるのではなく、いくつかの目標の関連性について考えなければならないところが印象に残りました。ゲーム形式でワークをしたときに、自分のチームのことだけを考えてしまい全体のバランスが崩れてしまいました。いまの世界の経済、社会、環境のバランスも同じような経緯をたどってしまっていたのだと、実感することができました。(C組 探究委員)

SDGsは世界規模の課題と捉えていたが、掘り下げると身近な問題に結びつけることができました。カードを使った社会ゲームで、環境、社会、経済の3つを全てクリアするのはとても難しかったです。SDGsは国連が決めたことで、自分には関係ないように思っていたが、ゲームの中で自分が起こした事業で社会の構図が変わってしまって、一人一人の意識や行動が大事なんだと実感することができました。未来の世界を背負う一員として、いろんな課題を相互に関連付けながら、自分事として考えていきたいと思いました。(D組 探究委員)



東京で開催される「全国高校生総合文化祭」のポスターを紹介

第46回全国高等学校総合文化祭東京大会

とうきょう総文2022

7月31日(日) 開催!

全国の高校生が東京都に集結  
熱い文化の祭典が始まる!

開催行事・開催部門	主会場	所在地	実施日程 (7月31日~8月4日)
総合開会式	東京国際フォーラム ホールA	千代田区	31(日) 1(月) 2(火) 3(水) 4(木)
パレード	丸の内仲通り	千代田区	○ ○ ○ ○ ○
1 演劇	なかのZERO	中野区	○ ○ ○ ○ ○
2 合唱	東京芸術劇場	墨田区	○ ○ ○ ○ ○
3 吹奏楽	東京文化会館	台東区	○ ○ ○ ○ ○
4 音楽・管弦楽	東京文化会館	台東区	○ ○ ○ ○ ○
5 日本音楽	江戸川総合文化センター	江戸川区	○ ○ ○ ○ ○
6 抄楽・箏・尺八	江戸川総合文化センター	江戸川区	○ ○ ○ ○ ○
7 郷土芸能	練馬区立練馬文化センター	練馬区	○ ○ ○ ○ ○
8 マーチングバンド/パントムクラブ	練馬区立練馬文化センター	練馬区	○ ○ ○ ○ ○
9 美術・工芸	東京都立芸術センター(開会式場)	台東区	○ (8) ○ ○ ○ ○ ○
10 書道	東京都立芸術センター(開会式場)	台東区	○ (8) ○ ○ ○ ○ ○
11 写真	東京都立芸術センター(開会式場)	台東区	○ (8) ○ ○ ○ ○ ○
12 放送	片柳学園 日本工科大学附属学校キャンパス	大田区	○ ○ ○ ○ ○
13 囲碁	日本棋院 東京本院	千代田区	○ ○ ○ ○ ○
14 将棋	東京都立産業貿易センター浜崎館	港区	○ ○ ○ ○ ○
15 将棋	文京学院大学	文京区	○ ○ ○ ○ ○
16 小倉百人一首かるた	東京都立芸術センター	墨田区	○ ○ ○ ○ ○
17 囲碁	三輪田学園中学校・高等学校	千代田区	○ ○ ○ ○ ○
18 文芸	聖心女子大学	渋谷区	○ ○ ○ ○ ○
19 自然科学	東京理科大学(開会式・発表)	新宿区	○ ○ ○ ○ ○
20 軽音楽	文京学院大学(開会式)	文京区	○ ○ ○ ○ ○
21 茶道	国立オリンピック記念青少年総合センター(開会式・研修会)	渋谷区	○ ○ ○ ○ ○
22 特別支援学校	鎌倉市	文京区	○ ○ ○ ○ ○
23 ボランティア	小倉井 聖地教会ホール	小倉井市	○ ○ ○ ○ ○

大会の様子もオンラインでも配信します!

開催期間 令和4年7月31日(日)▶8月4日(木)

規定部門 19日 協賛部門 4日

とうきょう総文2022とは  
高校生による国内最大規模の芸術文化の祭典「全国高等学校総合文化祭」が東京都で初めて開催されます。東京の高校生が自らの手で大会を創り上げ、全国から集まる高校生とともに芸術文化の魅力为全国を輝かす予定です!

とうきょう総文2022の開催となる総合開会式では、ポアンティアマインド、障害者理解、豊かな国際感覚など、東京オリンピック/パラリンピックのレガシーを継承・広げ、共生社会を実現していくことを表します。第1部「式典」、海外/次年度開催地の高校生も出演する第2部「交歓会」、そして高校生キャストによるオリジナルミュージカルを上演する第3部「開催地発表」へと続きます。

国際交流 開催地発表

海外の複数の国から高校生を招き、総合開会式において、それぞれ特色ある発表を披露していただきます。日本の高校生と海外の高校生が、文化的交流を通じて、お互いに理解を深めることができる国際交流を目指します。

パレード

総合開会式から引き続き、華やかな商業施設と伝統ある歴史的建造物が調和した最も東京らしい風景の中パレードを行います。全国から集まった約2,000人の高校生が、マーチングバンドによる演奏に合わせ、パントムクラブによる演技を披露します。海外/次年度開催地の高校生も参加して、大の幕開けを彩ります。

開催部門(規定部門)

- 1 演劇 会場: なかのZERO
- 2 合唱 会場: 東京芸術劇場
- 3 吹奏楽 会場: 東京文化会館
- 4 音楽・管弦楽 会場: 東京文化会館
- 5 日本音楽 会場: 江戸川総合文化センター
- 6 郷土芸能 会場: 練馬区立練馬文化センター
- 7 マーチングバンド/パントムクラブ 会場: 練馬区立練馬文化センター
- 8 美術・工芸 会場: 東京都立芸術センター
- 9 書道 会場: 東京都立芸術センター
- 10 写真 会場: 東京都立芸術センター
- 11 放送 会場: 片柳学園 日本工科大学附属学校キャンパス
- 12 囲碁 会場: 日本棋院 東京本院
- 13 将棋 会場: 東京都立産業貿易センター浜崎館
- 14 将棋 会場: 文京学院大学
- 15 小倉百人一首かるた 会場: 東京都立芸術センター
- 16 囲碁 会場: 三輪田学園中学校・高等学校
- 17 文芸 会場: 聖心女子大学
- 18 自然科学 会場: 東京理科大学(開会式・発表)
- 19 軽音楽 会場: 文京学院大学(開会式)
- 20 茶道 会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター
- 21 特別支援学校 会場: 鎌倉市
- 22 ボランティア 会場: 小倉井 聖地教会ホール

大会基本方針

- 楽しむ
- 伝える
- 繋がる

SSH 通信No.^1の続き 1 学年岡本尚也氏アンケートより一部抜粋

- ・自分の好奇心に従って、追究していくことが課題研究にはできると思った。それを見つけていきたいです。
- ・探究する分野を絞り始めてますが、具体的なテーマが決まらず、焦りを感じていました。しかし、今回の講義で、自分の向き合い方を教えていただき、とても勉強になりました。また、探究にからめて、大学の博士号、世界に出るときに大切なことについても、知ることができて、充実した時間でした。ありがとうございました。
- ・20代に自己投資する時間を設けるという話が印象に残りました。私は中学で自分の趣味や好きなことに時間をあまり割いてこなかったので、高校三年間ではそのような時間を作れるようにして進路選択につなげていきたいと思います。
- ・日常生活においていろいろな情報にアンテナを張っておく事が大切なんだと感じた。先生の、英語を話せない事ではなく意見を言わない事が恥だというお話に非常に心を打たれ、また自分がこれからどう探究と向き合っていくのかについても深く考えさせられた。
- ・中学校の卒業間際に、感動を大切にするように言われましたが、それはあらゆる事に対して興味を持つことから始まるのだと分かりました!
- ・引用の話や、目を肥やす、何を理解しなければいけないのか理解する等、課題探究にとっても役立つ話が多く参考になった。また、意見を持たないことを恥じる、という話が、私は意見をはっきり言わないことが多かったのも印象に残った。
- ・今回、特に毎日新たな情報に触れると良いという事が自分自身の成長につながりそうだなと思ったので、今後実践していきます。
- ・課題研究のテーマの決め方についての話がとてもわかりやすかったので、参考にしていきたいと思いました。
- ・自分の軸を変えていく軸が必要だと思いました
- ・探究活動をするために大事なことは、いろいろな情報に触れて気になったことや興味があることを見つける、そしてその情報について自分で説明できるくらい理解する、その上でわからないことや知りたいことを探究していくという道筋をたどることだと思いました。今回のお話を聞き、探究への意欲が湧いてきたのでこの勢いのまま進んでいきたいと思います。ありがとうございました。
- ・今までは創造理数だから理数系のテーマを選ばなくては、と思っていたけれど今回の講演会の中で出てきたコロナについてを様々な分野に広げていく例を見て、理系とかは考えずにまずは自分の好きなものを選んでいいんだなと思えました
- ・今日の講演会で量子力学の話がされていましたが、電子の運動について再び興味を持ち始めました。我々からしてみれば訳の分からないことだらけなのが逆に面白いです。何かに興味をもち、探究することは楽しいことなんだとあらためて気づかされました。
- ・受験業界では数学的な物理を微積物理と呼びます。今まではあまり勉強する気になれませんでした。今日の話聞いて興味で湧きました。ありがとうございました
- ・情報を消費するだけでなく生産できるような、積極的な人になりたいと思いました。今までは、学校の先生の話聞いて理解するだけで満足していましたが疑問に思ったことを大切に課題研究にもつなげたいです。